

平成21年度 第1回 千葉県立市川北高等学校「開かれた学校づくり委員会」

平成21年6月24日(水)

午後2時25分～午後5時

県立市川北高等学校 応接室

参加者

- ・開かれた学校づくり委員会委員 7名
- ・学校職員 7名

会次第

授業参観(6校時)

- 1 校長あいさつ
- 2 委員紹介及び委員長、副委員長の選出
- 3 職員紹介
- 4 学校紹介
 - (1) 教務関係
 - (2) 生徒指導関係
 - (3) 進路関係
 - (4) 学校評価関係
- 5 意見交換「地域に信頼され、地域とともに歩む学校づくり」をどのように進めるか。
- 6 まとめ



委員会の様子

内容等

- ・北高は、生徒のやりたいことを実現するために教員がサポートし、生徒をやる気にさせてくれる学校である。
- ・授業を見学したが、落ち着いた雰囲気、先生は熱意あるすばらしい授業をしている。
- ・北高の教育の良さが中学生や保護者に伝わっていないのではないか。何度も中学校に足を運び、学校説明会を実施するなど積極的に情報を発信し、北高の良さを理解してもらったり、統合に対する漠然とした不安を取り除く努力をしていくことが重要である。
- ・北高は大変きめ細かい教育をしている。地元からの生徒を確実に獲得するために、地元で信頼される学校となることが大切である。
- ・今の若者は、決められたことをやるよりも新たに物事を自由な発想で創造することに惹かれるようだ。中学生に対して「新しい学校をみんなで作ろう!」とアピールしたらどうか。
- ・西高と協力して、今の段階から、新しい学校の魅力をHPなどでアピールすることが必要である。
- ・10年後、20年後のあるべき姿を考え、そこに到達するため今何をすべきか考えることが大事である。